

令和3年第1回 唐津市農業委員会総会議事録

1. 開催日時 令和3年1月7日(木) 午後2時～午後4時
2. 開催場所 唐津市文化体育館 2階会議室
3. 出席委員

1 番 山崎正廣	2 番 脇山久利	3 番 袈裟丸一彦
4 番 脇山祐治	5 番 宮原敏久	6 番 山添 明
7 番 川添哲也	8 番 三塩政廣	9 番 内山敏彦
10 番 阿蘇孝市	11 番 井上順一	12 番 伊藤富幸
13 番 石川利恵	14 番 峯 政敬	15 番 松本耕一
16 番 峯 直子	17 番 吉田 哲	18 番 宮崎隆広
19 番 阿部 太		
4. 欠席委員
なし
5. 議事日程
 - ・議事録署名委員の指名
 - ・議案第1号
農地法第5条の規定による許可に係る事業計画変更承認申請について
 - ・議案第2号
農地法第5条の規定による許可申請について
 - ・議案第3号
農地法第4条の規定による許可申請について
 - ・議案第4号
農地法第3条の規定による許可申請について
 - ・議案第5号
農業経営基盤強化促進事業による農用地利用集積計画の作成要請について
 - ・議案第6号
農業経営基盤強化促進事業による農用地利用集積計画（集積計画一括方式）の決定について
 - ・議案第7号
農地法第3条の規定による下限面積（別段の面積）の設定について
 - ・議案第8号
農地利用最適化推進委員の辞任願に伴う農業委員会の同意について

6. 農業委員会事務局職員

事務局長	檜崎 高志
振興係主幹	脇山 充浩
農地係長	中田 賢治
農地係副主査	小林 康史
農地係副主査	槻木 昇平
振興係主査	田中 恭子
浜玉分室職員	前田 美穂
相知分室職員	蒲原 彩
北波多分室職員	鬼塚 勝臣
肥前分室職員	松本 一訓
鎮西分室職員	末武 拓也
七山分室職員	金丸 翔

7. 審議の内容

事務局長	では定刻になりましたので始めたいと思います。皆様ご起立をお願いいたします。一同、礼。ご着席ください。本日の総会の出席委員は、19名全員出席でございます。定足数に達しておりますので、本日の総会は成立いたします。それでは会長の挨拶からお願いいたします。
山崎正廣会長 (議長)	(会長の挨拶) ただいまより令和3年第1回唐津市農業委員会総会を開会いたします。なお本日の議事録署名人に、議席番号3番袈裟丸一彦委員、議席番号14番峯政敬委員を指名いたします。 事務局長に諸般の報告をさせます。
事務局長	それでは本日の付議事項を朗読いたします。議案第1号農地法第5条の規定による許可に係る事業計画変更承認申請について2件、議案第2号農地法第5条の規定による許可申請について17件、議案第3号農地法第4条の規定による許可申請について9件、議案第4号農地法第3条の規定による許可申請について13件、議案第5号農業経営基盤強化促進事業による農用地利用集積計画の作成要請について19件、議案第6号農業経営基盤強化促進事業による農用地利用集積計画（集積計画一括方式）の決定について8件、議案第7号農地法第3条の規定による下限面積（別段の面積）の設定について1件、議案第8号農地利用最適化推進委員の辞任願いに伴う農業委員会の同意について1件、計8議案70件でございます。以上、ご審議ご決定賜りますようよろしくお願いいたします。

たします。なお、個人情報保護の観点から、申請者の住所、氏名、申請農地の所在地等の朗読は省略いたしますので、詳細につきましては議案集をご覧くださいと思います。また、農地転用の案件で、立地基準と許可基準は、農地転用許可基準表の番号のみを申し上げますので、内容につきましては一覧表でご確認をお願いいたします。

議長 ただいま報告のとおり、今回の付議事項は、議案第1号から議案第8号までの8議案70件であります。なお、傍聴の方は、自分の関係分が済めば、随时お帰りになられて結構でございます。前もってお知らせをしておきます。これより審議を行ないます。議案集1ページ、議案第1号農地法第5条の許可に係る事業計画変更承認申請についてを議題とします。整理番号1番と議案集3ページ、議案第2号農地法第5条の規定による許可申請について、整理番号1番については、関連がございますので、一括審議としたいと思いますが、よろしいでしょうか。

（異議なしの声あり）

はい。それでは異議なしと認め、一括審議といたします。それでは事務局に概要を説明させます。

農地係長 はい。議案書の1ページ、整理番号1番および議案書の3ページ、整理番号1番をご覧ください。議案書1ページの上段に記載しているのが変更前、下段に記載しているのが変更後です。申請者の住所、氏名および申請地の所在については、議案書記載のとおりです。地目は宅地1筆、面積は190.

27平方メートルです。現況は、住宅が建築済みです。この案件は、令和元年7月29日付で建売分譲住宅の転用許可を受けておりましたが、一部の事業継承を行なうため、計画変更申請を行なうものです。施設等の概要は、議案書記載のとおりです。申請地の位置等については、資料図の1ページをご覧ください。隣接地の地目などについては、2ページの字図をご覧ください。土地利用計画は、3ページのとおりで

許可基準ですが、まず一般基準としまして転用の確実性について、建売住宅が建築済みであり、地目変更および所有権移転登記もなされております。このことについて顛末書が提出されています。

行政関係の手続きについて、変更に伴う手続きは特にありません。排水について、雨水は敷地内の道路側溝を通り、南側道路側溝へ流し、汚水は敷地内の排水管を通り、南側市道の公共下水道へ接続放流する計画で、変更はありません。

次に立地基準ですが、第1種農地の該当事項2番に該当します。許可の基準は7番となっています。これは当初計画時の基準でございます。

整理番号1番について説明を終わります。

議長

地区担当の東部調査会より補足説明があればお願いをいたします。

柴田誠委員
(農地利用最適化推進委員)

唐津2区の柴田です。1月4日に東部調査会で現地確認に行きましたが、もう建物が建っておりますし、異議なしということです。審議よろしく申し上げます。

議長

ほかに質疑や異議はございませんか。

(異議なしの声あり)

はい。それでは異議なしと認め、質疑を終了します。これより採決に入ります。本案について、原案どおり決することに賛成の方は、挙手をお願いいたします。

(挙手全員)

はい。挙手全員、よって本案は可決をいたしました。次に議案集 2 ページ、整理番号 2 番と議案集 3 ページ、議案第 2 号農地法第 5 条の規定による許可申請について、整理番号 2 番については関連がございますので、一括審議としたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

はい。それでは異議なしと認め、一括審議とします。それでは事務局に概要を説明させます。

農地係長

はい。重複しますが、議案書の 2 ページ、整理番号 2 番および議案書の 3 ページ、整理番号 2 番をご覧ください。議案書 2 ページ上段に記載しているのが変更前、下段に記載しているのが変更後です。申請者の住所、氏名および申請地の所在については、議案書記載のとおりです。地目は宅地 4 筆、面積は合計の 7 5 4 . 4 0 平方メートルです。現況は、4 区画 1 区画住宅建築済みです。この案件は、令和元年 7 月 2 9 日付で建売分譲住宅の転用許可を受けておりましたが、一部の事業継承を行なうため、計画変更申請を行なうものです。施設等の概要は、議案書記載のとおりです。申請地の位

置等については、資料図の４ページをご覧ください。隣接地の地目などについては、５ページの字図をご覧ください。土地利用計画は、６ページのとおりです。

許可基準ですが、一般基準としまして転用の確実性について、１区画のみ建売住宅は建築済みであり、地目変更および所有権移転登記もなされております。このことについて顛末書が提出されています。未建築分の事業費については全額借入金で、貸与証明書が添付されています。

行政関係の手続きについて、変更に伴う手続きは、特にありません。排水について、雨水は敷地内の道路側溝を通り、南側道路側溝へ流し、汚水は敷地内の排水管を通り、南側市道の公共下水道へ接続放流する計画で、変更はありません。

立地基準ですが、第１種農地の該当事項２番に該当します。許可の基準は７番となっています。当初計画時の基準です。

整理番号２番について説明を終わります。

議長

はい。地区担当の東部調査会より補足説明があればお願いをいたします。

柴田誠委員
(農地利用最適化推進委員)

唐津２区の柴田です。これも１月４日に現地確認にまいりまして、異議なしということでありましたので、審議をよろしくをお願いします。

議長

はい。ほかに質疑や異議はございませんか。

(異議なしの声あり)

はい。異議なしと認め、質疑を終了します。これより採決に入ります。本案について、原案どおり決することに賛成の

方は、挙手をお願いします。

(挙手全員)

挙手全員、ありがとうございました。よって本案は可決をいたしました。次に議案集 4 ページ、整理番号 3 番を議題とします。この案件につきましては、議席番号 2 番脇山久利委員が関与するため、議事参与制限に該当します。よって脇山委員の退席を求めます。

【脇山委員退席】

それでは事務局に概要を説明させます。

農地係長 はい。議案書 4 ページ、整理番号 3 番について説明します。申請者の住所、氏名および申請地の所在については、議案書記載のとおりです。地目は田 7 筆、面積は合計で 7, 5 5 5 平方メートルです。現況は、水稻作付けの後の休耕地になっております。目的は宅地分譲です。所有権移転によるものです。申請の理由および施設等の概要は、議案書記載のとおりです。申請地の位置等については、資料図の 7 ページをご覧ください。隣接地の地目などについては、8 ページの字図をご覧ください。土地利用計画は、9 ページのとおりです。

許可基準ですが、まず一般基準としまして転用の確実性について、事業費は自己資金および借入金で、金融機関からの残高証明書、融資証明書および貸与証明書が添付されています。転用については、許可後、速やかに着手する計画です。

行政関係の手続きについて、道路工事施工、法定外公共物(道路・水路)改築、開発許可申請、団地等造成、下水道工

事関連の協議がなされています。隣接農地等への影響ですが、最大1メートルの盛土を行ない、周囲はコンクリートブロックを新設し、敷地内に道路を整備し、北側国道および東側里道からの出入口とする計画です。排水について、雨水は敷地内の新設道路側溝を介して北側道路側溝へ放流、汚水は北側道路の公共下水道へ接続する計画です。

隣接農地所有者、生産組合長および区長から異議なしの意見書が添付されています。

立地基準ですが、第3種農地の該当事項8番に該当します。許可の基準は1番となっております。

整理番号3番について説明を終わります。

議長

はい。地区担当の東部調査会より補足説明があればお願いをいたします。

大津禎規委員
(農地利用最適化推進委員)

唐津1区の大津です。1月4日、東部調査会にて現地確認いたしましたところ、何も問題ありませんでした。皆様のご審議のほどよろしくお願いいたします。

議長

はい。本案について質疑や異議はございませんか。

(異議なしの声あり)

はい。異議なしと認め、質疑を終了します。これより採決に入ります。本案について、原案どおり決することに賛成の方は、挙手をお願いいたします。

(挙手全員)

ありがとうございました。挙手全員、よって本案は可決をいたしました。ここで脇山委員の入室を許可します。

【脇山委員入室】

はい。脇山委員にお知らせをいたします。議案集４ページ、整理番号３番については、原案どおり可決をいたしましたので、お知らせをいたします。

脇山久利委員

ありがとうございました。

議長

次に議案集４ページ、整理番号４番を議題とします。それでは事務局に概要を説明させます。

農地係長

はい。整理番号４番について説明します。申請者の住所、氏名および申請地の所在については、議案書記載のとおりです。地目は田１筆、面積は１，４９５平方メートルです。現況は水田になっております。目的は、建売分譲住宅です。所有権移転によるものです。申請の理由および施設等の概要は、議案書記載のとおりです。申請地の位置等については、資料図の１０ページをご覧ください。隣接地の地目などについては、１１ページの字図をご覧ください。土地利用計画は、１２ページのとおりです。

許可基準ですが、一般基準としまして、転用の確実性については、事業費は全額自己資金で、金融機関からの残高証明書が添付されています。転用については、令和３年３月に着手する計画です。

行政関係の手続きについて、団地等造成、下水道工事関連の協議がなされております。隣接農地等への影響ですが、最高８０センチメートルの盛土を行ない、東および西側はコンクリートブロックを新設、南側はＬ型擁壁を設置し、北側市

道を出入口とする計画です。排水について、雨水は敷地内道路の側溝を介して北側市道側溝へ流し、汚水は北側道路の公共下水道へ接続する計画です。

隣接農地所有者からは一部条件付き同意、生産組合長および区長から異議なしの意見書が添付されております。条件につきましては、転用履行に際し、被害防止の確約書が提出されております。

立地基準ですが、第2種農地の該当事項2番に該当します。許可の基準は1番となっており、土地の選定理由書が添付されています。

整理番号4番について説明を終わります。

議長

はい。それでは地区担当の東部調査会より補足説明があればお願いをいたします。

大津禎規委員
(農地利用最適化推進委員)

唐津1区の大津です。1月4日に東部調査会にて現地確認いたしましたところ、何も問題ありませんでした。皆様のご審議のほどよろしくお願いします。

議長

はい。それではほかに質疑や異議はございませんか。

(異議なしの声あり)

はい。それでは異議なしと認め、質疑を終了します。これより採決に入ります。本案について、原案どおり決することに賛成の方は、挙手をお願いいたします。

(挙手全員)

ありがとうございました。挙手全員、よって本案は可決をいたしました。次に議案集5ページ、整理番号5番を議題と

農地係長

します。それでは事務局に概要を説明させます。

はい。議案書の５ページ、整理番号５番について説明します。申請者の住所、氏名および申請地の所在については、議案書記載のとおりです。地目は田１筆、面積は１，４８３平方メートルです。現況は、水田の後の休耕地となっております。目的は共同住宅です。所有権移転によるものです。申請の理由および施設等の概要は、議案書記載のとおりです。申請地の位置等については、資料図の１３ページをご覧ください。隣接地の地目などについては、１４ページの字図をご覧ください。土地利用計画は、１５ページのとおりです。

許可基準ですが、一般基準としまして転用の確実性について、事業費は全額借入金で、金融機関からの融資証明書が添付されています。転用については、許可後、速やかに着手する計画です。

行政関係の手続きについて、道路工事施工、法定外公共物（道路・水路）占用申請、団地等造成、下水道工事関連の協議がなされています。隣接農地等への影響ですが、最大９５センチメートルの盛土を行ない、北側は既存水路を改築し、東、西、南側はＬ型擁壁およびコンクリートブロックを新設、北側道路より出入口とする計画です。排水について、雨水は敷地内の排水設備を通り、南側道路へ放流、汚水は北側道路の公共下水道へ接続放流する計画です。

隣接農地所有者、生産組合長および区長から異議なしの意見書が添付されています。

	<p>立地基準ですが、第3種農地の該当事項7番に該当します。</p> <p>許可の基準は1番となっております。</p> <p>整理番号5番について説明を終わります。</p>
議長	<p>地区担当の東部調査会より補足説明があればお願いをいたします。</p>
柴田誠委員 (農地利用最適化推進委員)	<p>唐津2区の柴田です。1月4日に現地調査に行きまして、異議なしということでございました。審議をよろしくお願います。</p>
議長	<p>はい。ほかに質疑や異議はございませんか。</p> <p>(異議なしの声あり)</p> <p>はい。それでは異議なしと認め、質疑を終了します。これより採決に入ります。本案について、原案どおり決することに賛成の方は、挙手をお願いします。</p> <p>(挙手全員)</p> <p>ありがとうございました。挙手全員、よって本案は可決をいたしました。次に議案集5ページ、整理番号6番を議題とします。それでは事務局に概要を説明させます。</p>
農地係長	<p>はい。整理番号6番について説明します。申請者の住所、氏名および申請地の所在については、議案書記載のとおりです。地目は畑1筆、面積は247平方メートルです。現況は休耕地となっております。目的は一般住宅です。所有権移転によるものです。申請の理由および施設等の概要は、議案書記載のとおりです。申請地の位置等については、資料図の16ページをご覧ください。隣接地の地目などについては、</p>

17ページの字図をご覧ください。土地利用計画は、18ページのとおりで。

許可基準ですが、一般基準としまして転用の確実性について、事業費は全額借入金で、金融機関からの融資事前審査結果通知書が添付されています。転用については、令和3年3月に着手する計画です。

行政関係の手続きについて、下水道工事関連の協議がなされております。隣接農地等への影響ですが、現状のままでセトバックを行ない、北および西側はコンクリートブロックを新設、南および東側は既存の水路および石積みを利用し、東側市道からの出入口とする計画です。排水について、雨水は敷地内の排水管を通して東側の水路へ放流し、汚水は西側道路の公共下水道へ接続放流する計画です。

隣接農地所有者、生産組合長および区長から異議なしの意見書が添付されています。

立地基準ですが、第2種農地の該当事項6番に該当します。許可の基準は1番となっており、土地の選定理由書が添付されています。

整理番号6番について説明を終わります。

議長

はい。それでは地区担当の中部調査会より補足説明があればお願いをいたします。

水竹力委員
(農地利用最適化推進委員)

はい。中部調査会唐津3区の水竹です。1月の4日に現地確認をしていただきましたけれども、状況からいたしまして問題ないというふうなことで聞いておりますので、ご審議の

	<p>ほうよろしく申し上げます。以上です。</p>
議長	<p>はい。ほかに質疑や異議はありませんか。</p> <p>(異議なしの声あり)</p> <p>はい。異議なしと認め、質疑を終了します。これより採決に入ります。本案について、原案どおり決することに賛成の方は、挙手をお願いします。</p> <p>(挙手全員)</p> <p>ありがとうございました。挙手全員、よって本案は可決をいたしました。次に議案集 5 ページ、整理番号 7 番を議題とします。それでは事務局に概要を説明させます。</p>
農地係長	<p>はい。整理番号 7 番について説明します。申請者の住所、氏名および申請地の所在については、議案書記載のとおりです。地目は畑 1 筆、面積は 1 3 5 平方メートルです。現況は、果樹等植栽の状態になっております。目的は倉庫です。所有権移転によるものです。申請の理由および施設等の概要は、議案書記載のとおりです。申請地の位置等については、資料図の 1 9 ページをご覧ください。隣接地の地目などについては、2 0 ページの字図をご覧ください。土地利用計画は、2 1 ページのとおりです。</p> <p>許可基準ですが、一般基準としまして転用の確実性について、事業費は全額自己資金で、金融機関からの残高証明書が添付されています。転用については、許可後、速やかに着手する計画です。</p> <p>行政関係の手続きについて、下水道工事関連の協議がなさ</p>

れています。隣接農地等への影響ですが、整地程度で現状のまま利用、既存のコンクリートブロックを利用し、西側道路から出入口とする計画です。排水について、雨水のみで自然地下浸透および越流分は北側水路へ放流させる計画です。

区長、生産組合長から異議なしの意見書が添付されています。

立地基準ですが、第3種農地の該当事項8番に該当します。許可の基準は1番となっております。

整理番号7番について説明を終わります。

議長

はい。地区担当の中部調査会より補足説明があればお願いをいたします。

青木良夫委員
(農地利用最適化推進委員)

はい。中部調査会5区の青木です。1月4日、中部調査会の農業委員と農地利用最適化推進委員全員で現場を確認しました。周辺は新興住宅で、確認したところ、別に問題なかったことをここに報告いたします。よろしく審議のほどをお願いいたします。以上です。

議長

はい。ほかに質疑や異議はございませんか。

(異議なしの声あり)

はい。異議なしと認め、質疑を終了します。これより採決に入ります。本案について、原案どおり決することに賛成の方は、挙手をお願いします。

(挙手全員)

はい。ありがとうございました。挙手全員、よって本案は可決をいたしました。次に議案集6ページ、整理番号8番を

議題とします。それでは事務局に概要を説明させます。

農地係長

はい。議案書の 6 ページ、整理番号 8 番について説明します。申請者の住所、氏名および申請地の所在については、議案書記載のとおりです。地目は田 1 筆、面積は 2 8 6 平方メートルです。現況は畑となっております。目的は一般住宅です。使用貸借権設定によるものです。申請の理由および施設等の概要は、議案書記載のとおりです。申請地の位置等については、資料図の 2 2 ページをご覧ください。隣接地の地目などについては、2 3 ページの字図をご覧ください。土地利用計画は、2 4 ページのとおりです。

許可基準ですが、一般基準としまして転用の確実性について、事業費は全額借入金で、金融機関からの融資事前審査結果通知書が添付されています。転用については、許可後、速やかに着手する計画です。

行政関係の手続きについて、下水道工事関連の協議がなされております。隣接農地等への影響ですが、整地程度で現状のまま利用、西側境界より 1. 1 メートル離して建築し、南側道路より出入口とする計画です。排水について、雨水は敷地内に設置する排水設備を介して東側道路側溝へ流し、汚水も敷地内の埋設排水管を介して南側市道の公共下水道へ接続放流する計画です。

隣接農地所有者、生産組合長および区長から異議なしの意見書が添付されています。

立地基準ですが、第 3 種農地の該当事項 8 番に該当します。

	許可の基準は１番となっております。
	整理番号８番について説明を終わります。
議長	はい。地区担当の中部調査会より補足説明があればお願いをいたします。
青木良夫委員 (農地利用最適化推進委員)	はい。中部調査会５区担当の青木です。１月４日、月曜日に中部調査会の農業委員と農地利用最適化推進委員全員で現地のほうを確認に行きました。周辺は新興住宅で、いろいろ建物が建っておりました。確認したところ、別に問題ないということで意見が一致しましたので、ここに報告いたします。よろしく審議のほどをお願いいたします。以上です。
議長	はい。ほかに質疑や異議はありませんか。 (異議なしの声あり) はい。それでは異議なしと認め、質疑を終了します。これより採決に入ります。本案について、原案どおり決することに賛成の方は、挙手をお願いいたします。 (挙手全員) ありがとうございました。挙手全員、よって本案は可決をいたしました。次に議案集６ページ、整理番号９番を議題といたします。それでは事務局に概要を説明させます。
農地係長	はい。整理番号９番について説明します。申請者の住所、氏名および申請地の所在については、議案書記載のとおりです。地目は田１筆、面積は７６３平方メートルです。現況は、休耕地となっております。目的は駐車場です。所有権移転によるものです。申請の理由および施設等の概要は、議案書記

載のとおりです。申請地の位置等については、資料図の 25 ページをご覧ください。隣接地の地目などについては、26 ページの字図をご覧ください。土地利用計画は、27 ページのとおりです。

許可基準ですが、一般基準としまして転用の確実性について、事業費は全額自己資金で、金融機関からの残高証明書が添付されています。転用については、許可後、速やかに着手する計画です。

行政関係の手続きについて、道路工事施工、森林伐採届、下水道工事関連の協議がなされています。隣接農地等への影響ですが、最高 30 センチメートル程度の盛土を行ない、北、南、西側はコンクリートブロックを新設、東側は既存の石積みを利用し、南側市道からの出入口とする計画です。排水について、雨水のみで、西側に U 字側溝を設置し、北側水路へ接続放流させる計画です。

隣接農地所有者、生産組合長および区長から異議なしの意見書が添付されています。

立地基準ですが、第 2 種農地の該当事項 6 番に該当します。許可の基準は 1 番となっており、土地の選定理由書が添付されています。

整理番号 9 番について説明を終わります。

議長

地区担当の中部調査会より補足説明があればお願いをいたします。

松本耕一委員

15 番松本です。1 月 4 日の日に中部調査会で現地確認を

議長

(異議なしの声あり)

(举手全員)

農地係長

- 20-

よるものです。申請の理由および施設等の概要は、議案書記載のとおりです。申請地の位置等については、資料図の２８ページをご覧ください。隣接地の地目などについては、２９ページの字図をご覧ください。土地利用計画は、３０ページのとおりです。

許可基準ですが、一般基準としまして、転用について農地法の許可が必要なことを知らずに、平成２０年頃、贈与を受けて、駐車場として利用されており、これについての始末書が添付されています。

行政関係の手続きについて、下水道工事関連の協議がなされています。隣接農地等への影響ですが、現状のまま利用し、西側境界には既存のコンクリートブロックにて土留めをしており、南側道路より出入口とする計画です。排水について、雨水のみで、自然地下浸透および越流分は南側水路へ放流させる計画です。

隣接農地所有者、区長、生産組合長から異議なしの意見書が添付されています。

立地基準ですが、第２種農地の該当事項６番に該当します。許可の基準は１番となっており、土地の選定理由書が添付されています。

整理番号１０番について説明を終わります。

議長

はい。地区担当の東部調査会より補足説明があればお願いをいたします。

上野正泰委員
(農地利用最適化推進委員)

はい。浜玉２区の上野です。１月４日に東部調査会で現地

を確認していただきました。問題はないということで、審議のほどをよろしくお願いします。

議長

はい。ほかに質疑や異議はございませんか。

(異議なしの声あり)

はい。それでは異議なしと認め、質疑を終了します。これより採決に入ります。本案について、原案どおり決することに賛成の方は、挙手をお願いいたします。

(挙手全員)

ありがとうございました。挙手全員、よって本案は可決をいたしました。次に議案集 7 ページ、整理番号 1 1 番を議題といたします。それでは事務局に概要を説明させます。

農地係長

はい。議案書の 7 ページ、整理番号 1 1 番について説明します。申請者の住所、氏名および申請地の所在については、議案書記載のとおりです。地目は田 2 筆、畑 1 筆、面積は合計 1, 4 5 4 平方メートルです。現況は宅地となっております。目的は、事務所、倉庫、社員寮、駐車場です。賃借権設定によるものです。申請の理由および施設等の概要は、議案書記載のとおりです。申請地の位置等については、資料図の 3 1 ページをご覧ください。隣接地の地目などについては、3 2 ページの字図をご覧ください。土地利用計画は、3 3 ページのとおりです。

許可基準ですが、一般基準としまして、転用について農地法の許可が必要なことを知らずに、昭和 5 7 年、平成 6 年頃から〇〇の事務所等として利用されており、これについての

始末書が添付されています。

行政関係の手続きについて、団地等造成、下水道工事関連の協議がなされています。隣接農地等への影響ですが、現状のまま利用し、西側および南側境界には既存道路側溝を利用、南側道路より出入口とする計画です。排水について、汚水は汲取り式、雨水は自然地下浸透および越流分は南側道路側溝へ放流させる計画です。

隣接農地所有者、区長、生産組合長から異議なしの意見書が添付されています。

立地基準ですが、第2種農地の該当事項6番に該当します。許可の基準は1番となっており、土地の選定理由書が添付されています。

整理番号11番について説明を終わります。

議長 はい。地区担当の南部調査会より補足説明があればお願いいたします。

阿蘇孝市委員 10番阿蘇です。1月5日の日に南部調査会で現地調査を行ないました。場所は、〇〇〇〇間のちょうど中間あたりにあたります〇〇地区という所にあります。この案件に関しましては、数年前から申請を出されているみたいなんですけれども、申請箇所の方が何か所かありますもんですから、農業委員会のほうからまとめて出してくれということで指導があり、今回の申請になっているというふうに伺っております。5日の日に確認をしましたけれども、既に現状的に事務所が建っておりますので、皆さんのほうも問題ないだろうという

	<p>ことでした。皆様のご審議のほうよろしく申し上げます。</p>
議長	<p>はい。それではほかに質疑や異議はありませんか。</p> <p>(異議なしの声あり)</p> <p>はい。それでは異議なしと認め、質疑を終了します。これより採決に入ります。本案について、原案どおり決することに賛成の方は、挙手をお願いいたします。</p> <p>(挙手全員)</p> <p>ありがとうございました。挙手全員、よって本案は可決をいたしました。次に議案集 7 ページ、整理番号 1 2 番を議題といたします。それでは事務局に概要を説明させます。</p>
農地係長	<p>はい。整理番号 1 2 番について説明します。申請者の住所、氏名および申請地の所在については、議案書記載のとおりです。地目は田 3 筆、面積は合計 1, 2 1 4 平方メートルです。現況は宅地となっております。目的は農機具倉庫、農業資材置場です。賃借権設定によるものです。申請の理由および施設等の概要は、議案書記載のとおりです。申請地の位置等については、資料図の 3 4 ページをご覧ください。隣接地の地目などについては、3 5 ページの字図をご覧ください。土地利用計画は、3 6 ページのとおりです。</p> <p>許可基準ですが、一般基準としまして、転用について農地法の許可が必要なことを知らずに、平成 2 5 年頃から〇〇の農機具倉庫等として利用されており、これについての始末書が添付されています。</p> <p>行政関係の手続きについて、水路占用許可申請、下水道工</p>

事関連の協議がなされています。隣接農地等への影響ですが、現状のまま利用し、南側道路より出入口とする計画です。排水について、雨水のみで自然地下浸透および越流分は南側水路へ放流させる計画です。

隣接農地所有者から条件付き同意、区長、生産組合長から異議なしの意見書が添付されています。条件につきましては、転用履行に際し、被害防止の確約書が提出されております。

立地基準ですが、農用地区域内農地の該当事項1番に該当します。許可の基準は2番となっており、土地の選定理由書が添付されています。

整理番号12番について説明を終わります。

議長 はい。地区担当の南部調査会より補足説明があればお願い意をいたします。

阿蘇孝市委員 10番の阿蘇です。先ほど説明しましたとおりの場所、ちょっと離れているんですけども、既に現状的に倉庫が建っておりますので、皆様のほうも仕方ないということでした。皆様のご審議のほうよろしく申し上げます。

議長 ほかに質疑や異議はございませんか。

(異議なしの声あり)

はい。それでは異議なしと認め、質疑を終了します。これより採決に入ります。本案について、原案どおり決することに賛成の方は、挙手をお願いします。

(挙手全員)

はい。ありがとうございました。挙手全員、よって本案は

可決をいたしました。次に議案集 7 ページ、整理番号 13 番を議題とします。それでは事務局に概要を説明させます。

農地係長

はい。整理番号 13 番について説明します。申請者の住所、氏名および申請地の所在については、議案書記載のとおりです。地目は田 1 筆、面積は 781 平方メートルです。現況は雑種地となっております。目的は養殖場です。所有権移転によるものです。申請の理由および施設等の概要は、議案書記載のとおりです。申請地の位置等については、資料図の 37 ページをご覧ください。隣接地の地目などについては、38 ページの字図をご覧ください。土地利用計画は、39 ページのとおりです。

許可基準ですが、一般基準としまして、転用について農地法の許可が必要なことを知らずに、平成 29 年頃から〇〇〇〇〇〇の養殖場として利用されており、これについての始末書が添付されています。

行政関係の手続きについて、下水道工事関連の協議がなされています。隣接農地等への影響ですが、現状のまま利用し、隣接する東側自己所有地より出入口とする計画です。排水について、雨水のみで自然地下浸透および越流分は北側道路側溝へ放流させる計画です。

隣接農地所有者、区長、生産組合長から異議なしの意見書が添付されています。

立地基準ですが、第 2 種農地の該当事項 6 番に該当します。許可の基準は 1 番となっており、土地の選定理由書が添付さ

れています。

整理番号 13 番について説明を終わります。

議長 はい。地区担当の南部調査会より補足説明があればお願いをいたします。

阿蘇孝市委員 同じく 10 番阿蘇です。この案件も 1 月 5 日の日に現地確認を行なって、もう皆さんのほうも現地が建っておりますので、問題ないということでした。皆さんのご審議のほうよろしくをお願いします。

議長 はい。ほかに質疑や異議はございませんか。はい。袈裟丸委員。

袈裟丸一彦委員 これ 1 名の方が、年数は違いますが何回でも申請をしないままに事業を行なってるということですか。あと今話を聞きますと、始末書があるということですが、始末書はこれ何回出してもよかいですか。始末書の意義はどんなことがあるのですかね。教えてもらいたいと思います。

議長 はい。事務局のほうから。

事務局長 始末書は原則 1 回ではあるんですが、今回はすべて 1 回で 12 月に受け付けした分ですので、これですべてだと考えております。これは実際、去年ぐらいからお話しさせてもらって、違反転用もありましたので、これを年内に申請してくださいということで、指導してから出してもらっています。で、これはあくまでこれ 1 回と判断しておりますので、これ以降は、本来始末書ではだめだということで説明しておりますので、これ以降はないはずです。以上です。

袈裟丸一彦委員

それだったらすよ、今まで申請書はですよ、出さなくて、そのような土地がある方は1回で全部に対して始末書を書けばそれで済むということですね。

事務局長

本来、違反転用は転用ができない場合は農地に変えてもらうのが原則だと思いますけど、実際、工作物とかあってそれを1回壊して再転用は現実的ではありませんし、期間を見てもなかなかできませんので、違反転用があった場合は、ほかにもないか確認して、今回はこれが最後ですよと説明させてもらって出してもらってます。今回、件数が多くてすぐ出なかったんですけど、それは農業委員会はある程度余裕をもたせていました。今回に関しては、これが最後ということで説明しておりますので、これ以後申請があれば、原則は農地に変えて、違反転用を改善してから申請を出してくださいという話をするようになるかと思います。今回の申請者は理解をされてあると思いますので、そういう指導をしております。

議長

よろしいでしょうか。ほかに質疑や異議はございませんか。

(異議なしの声あり)

はい。それでは異議なしと認め、質疑を終了します。これより採決に入ります。本案について、原案どおり決することに賛成の方は、挙手をお願いします。

(挙手全員)

ありがとうございました。挙手全員、よって本案は可決をいたしました。それでは次に議案集8ページ、整理番号14番を議題とします。それでは事務局に概要を説明させます。

農地係長

はい。議案書の８ページ、整理番号１４番について説明します。申請者の住所、氏名および申請地の所在については、議案書記載のとおりです。地目は畑１筆、面積は２８平方メートルです。現況は雑種地となっております。目的は農業用倉庫です。所有権移転によるものです。申請の理由および施設等の概要は、議案書記載のとおりです。申請地の位置等については、資料図の４０ページをご覧ください。隣接地の地目などについては、４１ページの字図をご覧ください。土地利用計画は、４２ページのとおりです。

許可基準ですが、一般基準としまして、転用について農地法の許可が必要なことを知らずに、平成の初期頃から〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇として利用されており、これについての始末書が添付されています。

行政関係の手続きについて、下水道工事関連の協議がなされています。隣接農地等への影響ですが、現状のまま利用し、西側道路より出入口とする計画です。排水について、雨水のみで西側道路側溝へ放流させる計画です。

隣接農地所有者、区長、生産組合長から異議なしの意見書が添付されています。

立地基準ですが、第２種農地の該当事項６番に該当します。許可の基準は１番となっており、土地の選定理由書が添付されています。

整理番号１４番について説明を終わります。

議長

それでは地区担当の南部調査会より補足説明があればお願い

阿蘇孝市委員

いをいたします。

10番阿蘇です。1月5日の日にここも現地確認を行ないました。この案件は、事務手続きのちょっと手違いということで、何ら問題ないということでした。皆様のご審議のほうよろしく願いいたします。

議長

はい。ほかに質疑や異議はございませんか。

(異議なしの声あり)

はい。異議なしと認め、質疑を終了します。これより採決に入ります。本案について、原案どおり決することに賛成の方は、挙手をお願いします。

(挙手全員)

はい。ありがとうございました。挙手全員、よって本案は可決をいたしました。次に議案集8ページ、整理番号15番を議題といたします。それでは事務局に概要を説明させます。

農地係長

はい。整理番号15番について説明します。申請者の住所、氏名および申請地の所在については、議案書記載のとおりです。地目は畑1筆、面積は693平方メートルです。現況は、倉庫および休耕地となっております。目的は、宅地拡張および駐車場です。所有権移転によるものです。申請の理由および施設等の概要は、議案書記載のとおりです。申請地の位置等については、資料図の43ページをご覧ください。隣接地の地目などについては、44ページの字図をご覧ください。土地利用計画は、45ページのとおりです。

許可基準ですが、一般基準としまして、転用について農地

法の許可が必要なことを知らずに、平成4年頃に敷地の一部に倉庫を建築して利用されており、これについての始末書が添付されています。なお、駐車場については、許可後、速やかに着手する計画です。

行政関係の手続きについて、下水道工事関連の協議がなされています。隣接農地等への影響ですが、現状のまま利用し、北側道路より出入口とする計画です。排水について、雨水のみで自然地下浸透させる計画です。

隣接農地所有者、区長から異議なしの意見書が添付されています。

立地基準ですが、第2種農地の該当事項6番に該当します。許可の基準は1番となっており、土地の選定理由書が添付されています。

整理番号15番について説明を終わります。

議長 はい。地区担当の西部調査会より補足説明があればお願いをいたします。

袈裟丸一彦委員 3番袈裟丸です。現地は〇〇〇〇〇〇の道路を挟んだ前のほうになりますが、(転用事情および周辺事情の詳細) …となっておりまして。周りが畑になっておりますが、全部がもう荒れ地です。周りの農地に対しての迷惑等は、全くないと思います。もうほとんど畑になるのは作っておられません。皆さん方の審議のほどをよろしく願いいたします。

議長 はい。ほかに質疑や異議はございませんか。

(異議なしの声あり)

はい。それでは異議なしと認め、質疑を終了します。これより採決に入ります。本案について、原案どおり決することに賛成の方は、挙手をお願いいたします。

(挙手全員)

はい。ありがとうございました。挙手全員、よって本案は可決をいたしました。次に議案集 8 ページ、整理番号 16 番を議題とします。それでは事務局に概要を説明させます。

農地係長

はい。整理番号 16 番について説明します。申請者の住所、氏名および申請地の所在については、議案書記載のとおりです。地目は畑 4 筆、面積は 19,288 平方メートルです。現況は雑種地となっております。目的は石材置場です。所有権移転によるものです。申請の理由および施設等の概要は、議案書記載のとおりです。申請地の位置等については、資料図の 46 ページをご覧ください。隣接地の地目などについては、47 ページの字図をご覧ください。土地利用計画は、48 ページのとおりです。なお、10,000 平米以上の案件でありましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止により、本日会長、副会長、事務局で現地確認を行ないました。追加資料の 1 枚目の写真のとおりでございました。なお、この写真が農業委員さんの前にしか置いておりませんので、ご了承ください。

次に許可基準ですが、一般基準としまして、転用について農地法の許可が必要なことを知らずに、平成 15 年頃から、採掘した加工前の石置場として利用されており、これについ

ての始末書が添付されています。

行政関係の手続きについて、岩石採取計画の認可がされています。隣接農地等への影響ですが、現状のまま利用し、南側道路より出入口とする計画です。排水について、雨水のみで自然地下浸透および越流分は北側水路へ放流させる計画です。

隣接農地所有者、区長、生産組合長から異議なしの意見書が添付されています。

立地基準ですが、第2種農地の該当事項6番に該当します。許可の基準は1番となっており、土地の選定理由書が添付されています。

整理番号16番について説明を終わります。

議長 はい。地区担当の東部調査会より補足説明があればお願いをいたします。

山口節男委員
(農地利用最適化推進委員)

七山2区の山口です。1月4日に東部調査会にて現地を確認いたしました。別に問題はないだろうということでしたので、審議のほどよろしく願いいたします。

議長 はい。ほかに質疑や異議はございませんか。

(異議なしの声あり)

はい。それでは異議なしと認め、質疑を終了します。これより採決に入ります。本案について、原案どおり決することに賛成の方は、挙手をお願いいたします。

(挙手全員)

はい。ありがとうございました。挙手全員、よって本案は

可決をいたしました。それでは次に議案集 9 ページ、整理番号 17 番を議題といたします。それでは事務局に概要を説明させます。

議長 はい。議案書の 9 ページ、整理番号 17 番について説明します。申請者の住所、氏名および申請地の所在については、議案書記載のとおりです。地目は畑 2 筆、面積は 839 平方メートルです。現況は休耕地になっております。目的は建売分譲住宅です。所有権移転によるものです。申請の理由および施設等の概要は、議案書記載のとおりです。申請地の位置等については、資料図の 49 ページをご覧ください。隣接地の地目などについては、50 ページの字図をご覧ください。土地利用計画は、51 ページのとおりです。

許可基準ですが、一般基準としまして転用の確実性について、事業費は全額借入金で、金融機関からの融資証明書が添付されています。転用については、許可後、速やかに着手する計画です。

行政関係の手続きについて、道路工事施工、法定外公共物（道路）占用、下水道工事関連の協議がなされております。隣接農地等への影響ですが、整地程度で現状のまま利用、セットバックを行ない、西側は縁石、北および東側はコンクリートブロックを新設、南は既存コンクリートブロックを利用、西側道路から進入口とする計画です。排水について、雨水は敷地内道路の側溝を介して西側道路側溝へ流し、汚水は西側道路の公共下水道へ接続放流する計画です。

岩田辰夫委員
(農地利用最適化推進委員)

議長

隣接農地所有者、生産組合長および区長から異議なしの意見書が添付されています。

立地基準ですが、第3種農地の該当事項3番に該当します。許可の基準は1番となっております。

整理番号17番について説明を終わります。

地区担当の中部調査会より補足説明があればお願いをいたします。

唐津4区の岩田です。1月4日にですね、中部調査会で現地を確認いたしました。字図で50ページを見らしたらわかりますけれども、田、畑がですね、左右ありまして、ちょっと今住宅ができておりますけれども、もとは田、畑の道でありますし、これ迫ることがありまして、境界から〇メートル下がって行なうようになっております。中部調査会では問題ないということでした。審議のほうよろしく願いいたします。以上です。

議長

はい。ほかに質疑や異議はございませんか。

(異議なしの声あり)

異議なしと認め、質疑を終了します。これより採決に入ります。本案について、原案どおり決することに賛成の方は、挙手をお願いいたします。

(挙手全員)

はい。ありがとうございました。挙手全員、よって本案は可決をいたしました。次に議案集10ページ、議案第3号農地法第4条の規定による許可申請について整理番号1番を議

題とします。それでは事務局に概要を説明させます。

農地係長

はい。議案書の10ページ、整理番号1番について説明します。申請者の住所、氏名および申請地の所在については、議案書記載のとおりです。地目は畑3筆、面積は、合計で4,769平方メートルです。現況は休耕地になっております。目的は植林です。申請の理由および施設等の概要は、議案書記載のとおりです。申請地の位置および隣接地の地目等については、資料図の52から53ページをご覧ください。

許可基準ですが、一般基準としまして、当該地については、周囲が荒廃したり、山林があったりしており、(転用事情の詳細)…ため、〇〇〇を〇〇〇本植林する計画をされています。

行政関係の手続きについては、特にありません。排水については雨水のみで、自然地下浸透させる計画です。

隣接農地所有者、生産組合長および区長から異議なしの意見書が添付されています。

立地基準ですが、第2種農地の該当事項6番に該当します。許可の基準は1番となっております。

整理番号1番について説明を終わります。

議長

はい。地区担当の南部調査会より補足説明があればお願いいたします。

秀島崇委員
(農地利用最適化推進委員)

はい。厳木1区秀島でございます。本件につきましては、3筆、3か所とも〇〇から山林への転用でございます。(転用事情の詳細)…によるものでございます。1月5日の火曜日に、南部調査会によって現地確認を実施いたしました。特に

問題ないということでしたので、本日のご審議よろしく願いいたします。

議長

はい。ほかに質疑や異議はありませんか。

(異議なしの声あり)

はい。異議なしと認め、質疑を終了します。これより採決に入ります。本案について、原案どおり決することに賛成の方は、挙手をお願いします。

(挙手全員)

はい。挙手全員、ありがとうございました。よって本案は可決をいたしました。次に議案集10ページ、整理番号2番を議題といたします。それでは事務局に概要を説明させます。

農地係長

はい。整理番号2番について説明します。申請者の住所、氏名および申請地の所在については、議案書記載のとおりです。地目は田4筆、面積は合計2,108平方メートルです。現況は休耕地になっております。目的は駐車場および植林です。申請の理由および施設等の概要は、議案書記載のとおりです。申請地の位置および隣接地の地目等については、資料図の54から56ページをご覧ください。

許可基準ですが、一般基準としまして、当該地については棚地および道路沿いの場所で、一部を田に接している以外は、山林等に囲まれて耕作不便なため、〇〇〇〇〇〇〇時の駐車場用地が不足しており、駐車場と一部に植林される計画をされています。事業費は全額自己資金で、預金通帳の写しが添付されています。転用については、許可後、速やかに着手す

る計画です。

行政関係の手続きについては、下水道工事関連の協議がなされております。排水については雨水のみで、自然地下浸透および越流分は道路側溝、水路へ放流する計画です。

隣接農地所有者、生産組合長および区長から異議なしの意見書が添付されています。

立地基準ですが、第2種農地の該当事項6番に該当します。許可の基準は1番となっており、土地の選定理由書が添付されています。

整理番号2番について説明を終わります。

議長

はい。地区担当の南部調査会より補足説明があればお願いをいたします。

秀島崇委員
(農地利用最適化推進委員)

はい。厳木1区秀島でございます。本件は4筆、2か所にわたっております。駐車場への転用の申請でございます。この地区は、〇〇〇〇〇〇という〇〇〇〇がございまして、その駐車場不足に伴いまして、毎年渋滞が発生しておりますので、地域からも駐車場の拡張の要望をされております。その一部として今回駐車場への転用申請になっているところでございます。同じく1月5日の火曜日に、南部調査会によって現地確認をしていただきました。特に問題はないということでしたので、本日のご審議をよろしくお願い申し上げます。

議長

はい。ほかに質疑や異議はありませんか。

(異議なしの声あり)

はい。それでは異議なしと認め、質疑を終了します。これ

より採決に入ります。本案について、原案どおり決することに賛成の方は、挙手をお願いいたします。

(挙手全員)

はい。ありがとうございました。挙手全員、よって本案は可決をいたしました。次に議案集10ページ、整理番号3番から議案集12ページの整理番号9番までの7件につきましては、申請者、申請目的が同一のため、一括審議としたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

はい。それでは異議なしと認め、一括審議とします。それでは事務局に概要を説明させます。

農地係長

はい。整理番号3番から9番は、同一所有者の転用目的が同じ案件のため、まとめて説明させていただきます。申請者の住所、氏名および申請地の所在については、議案書記載のとおりです。地目につきましては、番号3、畑2筆、合計面積は2,695平方メートル、番号4、畑1筆、面積は、2,663平方メートル、番号5、畑1筆、面積は173平方メートル、番号6、畑2筆、面積は1,744平方メートル、番号7、畑3筆、合計面積は、5,426平方メートルのうち5,269平方メートル、番号8、畑5筆、合計面積は11,568平方メートル、番号9、畑1筆、面積は、1,691平方メートルです。現況については、すべて山林になっております。目的は植林です。申請の理由および施設等の概要は、議案書記載のとおりです。申請地の位置および

隣接地の地目等については、資料図の５７から６３ページをご覧ください。なお、追加資料の写真の２枚目に、航空写真による広域図、３枚目には、１０，０００平方メートル以上でしたが、事務局で現地確認の際に確認が困難でありましたので、令和元年の航空写真拡大図を３枚目に添付しています。

許可基準ですが、一般基準としまして、転用については農地法の許可が必要なことを知らずに、平成元年頃、〇、〇を植林して山林として利用されており、これについての始末書が提出されています。

行政関係の手続きについては、特にありません。排水については雨水のみで、自然地下浸透させる計画です。

隣接農地所有者、生産組合長および区長から異議なしの意見書が添付されています。

立地基準ですが、第２種農地の該当事項６番に該当します。許可の基準は１番となっております。

整理番号３番から９番について説明を終わります。

議長 はい。地区担当の南部調査会より補足説明があればお願いをいたします。

黒木浩委員
(農地利用最適化推進委員)

相知２区の黒木です。３番から９番につきましては、１月５日に南部調査会で現地調査を実施いたしました。別に問題はありませんでした。ご審議のほどよろしく願いいたします。

議長 それではもう一度議案にお目通し、ご確認をお願いいたします。

【議案確認】

よろしいでしょうか。本案について、質疑や異議はありませんか。

（異議なしの声あり）

はい。それでは異議なしと認め、質疑を終了します。これより採決に入ります。本案について、原案どおり決することに賛成の方は、挙手をお願いいたします。

（挙手全員）

はい。ありがとうございました。挙手全員、よって本案は可決をいたしました。次に議案集 13 ページ、議案第 4 号農地法第 3 条の規定による許可申請についてを議題といたします。整理番号 1 番から議案集 15 ページの整理番号 13 番までの 13 件については、一括審議としたいと思いますが、よろしいでしょうか。

（異議なしの声あり）

はい。それでは異議なしと認め、一括審議とします。それでは事務局に概要を説明させます。

農地係長 はい。議案書の 13 ページから 15 ページをご覧ください。今回の案件は、所有権の移転に関する案件が 11 件、賃借権に関する案件が 1 件、使用貸借権に関する案件が 1 件の合計 13 件です。申請人の住所、氏名、申請農地および申請の事由等については、議案書記載のとおりです。お手元の調査書 1 ページから 7 ページをご覧ください。調査書に記載しておりますとおり、農地法第 3 条第 2 項各号に該当しないため、

	許可要件のすべてを満たしていると考えます。
	以上で説明を終わります。
議長	はい。それではもう一度議案にお目通し、ご確認をお願いいたします。
	【議案確認】
	本案について、質疑や異議はございませんか。（「はい。」）
	はい。伊藤委員。
伊藤富幸委員	はい。１２番の伊藤です。番号の１２番、ここについて、これは太陽光を設置するというようなことでございますけれども、太陽光の下に営農を確保するというようなことが書いてございましたけれども、太陽光の下でまた何か作物を作られるわけですかね。
議長	はい。事務局。
農地係・槻木	はい。作物を作られます。予定としては〇〇〇〇を予定されてます。
伊藤富幸委員	ああ、そういうことをしますよということ。ということになれば、農地法第３条にさ、こういうことをするとには、常に１５０日以上農業を営まないかんわけでしょう。それとか、その農業に対する経験のある人がそういう資格を持つとるわけでしょう。それとか、現地に通えるような距離でなければならないかんというようなことが載ったと思います。（事務局「はい。」）そのへんはどうですか。
農地係・槻木	そうですね、譲受人の所有農地はありませんけれども、〇〇市と〇〇のそれぞれで〇〇〇〇を収穫されております。譲

受人の農業歴は、この事業を始めてからなので、〇年ですけども、対象農地の近くに農業歴〇〇年の方が住んでいらっしゃるって、その方も常時雇用して、労働力として確保するそうです。この方は〇〇市に住んでいらっしゃるんですけども、週に2、3回は〇〇の現場に赴いていらっしゃる。12月28日に〇〇の現場確認をした時に、実際に収穫されているのをこちらのほうで確認しております。〇〇のほうにですね、別荘があるらしくて、そこからも通作をされているらしいです。

伊藤富幸委員 ああ、別荘持っとるけんが、常に管理はできると。(事務局「そうですね。」) 農作物作っても。(事務局「はい。」) そうですか。ああ、この人は当然50アール以上の農地は持っとらすわけでしょ。そうせなでけんけんが。

農地係・槻木 はい。今回で50アール以上農地を持つことになります。

伊藤富幸委員 うん。いや、〇〇市のほうにおらすけんが、ばってんが、そういう家ばこっちに持っとらすていうようなことなら、また別かもしれんけれども、農機具とか何とかいろんな物があるわけよね。営農するためには。そのへんも確認しとるですか。

農地係・槻木 そうですね、農機具のほうも一応持っておられますので、はい。こちらで営農することは確実かなと思っております。

伊藤富幸委員 はい。わかりました。

議長 はい。よろしいでしょうか。はい。ほかにご意見ございませんか。(「はい。」) はい。松本委員。

〜〜〜〜〜〜〜○〜〜〜〜〜〜〜

1 5 時 3 5 分 休憩

1 5 時 4 5 分 再開

〜〜〜〜〜〜〜○〜〜〜〜〜〜〜

議長 それでは休憩前に引き続きまして、会議を再開いたします。
議案集 1 6 ページをお開きいただきたいと思います。議案第
5 号農業経営基盤強化促進事業による農用地利用集積計画の
作成要請について（利用権）整理番号 1 番から整理番号 2 番
を議題といたします。この案件につきましては、相知 1 区筒
井正直推進委員が関与するため、議事参与制限に該当します。
よって筒井推進委員の退席を求めます。

【筒井推進委員退席】

それでは、この 2 件につきましては一括審議をしたいと思います
ますが、よろしいでしょうか。

（異議なしの声あり）

はい。それでは異議なしと認め、一括審議とします。それ
では事務局に概要を説明させます。

振興係主幹 それでは説明します。貸付人、借受人の住所、氏名、申請
農地および設定する利用権の内容等については、議案書に記
載のとおりです。権利の種類は、すべて賃借権の設定です。
面積は 1, 3 9 3 平方メートルです。計画要請の内容は、農
業経営基盤強化促進法第 1 8 条第 3 項の各要件を満たしてい
ると考えます。

以上で説明を終わります。

議長

本案について、質疑や異議はございませんか。

(異議なしの声あり)

はい。それでは異議なしと認め、質疑を終了します。これより採決に入ります。本案について、原案どおり決することに賛成の方は、挙手をお願いいたします。

(挙手全員)

はい。ありがとうございました。挙手全員、よって本案は可決をいたしました。ここで筒井推進委員の入室を許可いたします。

【筒井推進委員入室】

筒井推進委員にお知らせをいたします。議案集 16 ページ、整理番号 1 番から整理番号 2 番までの 2 件につきましては、原案どおり可決をいたしましたので、お知らせをいたします。次に議案集 16 ページ、整理番号 3 番から議案集 19 ページ、整理番号 19 番までの 17 件につきましては、一括審議としたいと思います。よろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

はい。それでは異議なしと認め、一括審議とします。それでは事務局に概要を説明させます。

振興係主幹

それでは説明します。貸付人、借受人の住所、氏名、申請農地および設定する利用権の内容等については、議案書記載のとおりです。権利の種類は、賃借権の設定が 16 件、使用貸借権の設定が 1 件です。面積は 62,451 平方メートルです。計画要請の内容は、農業経営基盤強化促進法第 18 条

第3項の各要件を満たしていると考えます。

以上で説明を終わります。

議長

はい。それではもう一度議案にお目通し、ご確認をお願いします。

【議案確認】

それでは本案について、質疑や異議はありませんか。

(異議なしの声あり)

はい。それでは異議なしと認め、質疑を終了します。これより採決に入ります。本案について、原案どおり決することに賛成の方は、挙手をお願いします。

(挙手全員)

ありがとうございました。挙手全員、よって本案は可決をいたしました。それでは次に議案集20ページ、議案第6号農業経営基盤強化促進事業による農用地利用集積計画（集積計画一括方式）の決定について（利用権）を議題といたします。整理番号1番から議案集22ページ、整理番号8番までの8件について、一括審議としたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

はい。それでは異議なしと認め、一括審議とします。それでは事務局に概要を説明させます。

振興係主幹

それでは説明します。農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定により、市長より依頼のあった農用地利用集積計画（集積計画一括方式）の決定について回答するものです。

また、この農地中間管理機構が同時に権利の設定等を行なう集積計画一括方式では、農用地配分計画によらず、受け手に権利の設定がなされます。これは農地中間管理事業の推進に関する法律において、農用地の出し手と受け手の調整が整っている案件については、市の集積計画のみで手続きが完了するしくみとなったものです。貸付人、借受人の住所、氏名、申請農地および設定する利用権の内容等については、議案書記載のとおりです。権利の種類は、すべて賃借権の設定です。面積は合計で24,391平方メートルです。計画の内容は、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしていると考えます。

以上で説明を終わります。

議長

それではもう一度議案にお目通し、ご確認をお願いします。

【議案確認】

本案につきまして、質疑や異議はございませんか。

(異議なしの声あり)

はい。それでは異議なしと認め、質疑を終了します。これより採決に入ります。本案について、原案どおり決することに賛成の方は、挙手をお願いします。

(挙手全員)

はい。ありがとうございました。挙手全員、よって本案は可決をいたしました。次に議案集23ページ、議案第7号農地法第3条の規定による下限面積（別段の面積）の設定についてを議題といたします。それでは事務局に概要を説明させ

ます。

農地係長

はい。それでは説明いたします。議案書の23ページをご覧ください。農地法第3条について、権利取得後の経営面積が50アール以上なければ許可ができないという要件がありますが、農業委員会が別段の面積を定めた場合は、その面積とすることができます。この別段の面積については、国からの通知により、毎年検討を行なうようになっておりますので、今回も提案をさせていただきます。まず方針の1番をご覧ください。単に農地を取得しようとする場合は、現行どおり下限面積は50アールと提案します。理由の1番のとおり、唐津市は経営面積50アール未満の農家が、施行規則で定められている基準の40%を大きく下回っていること、20%弱、また、新規就農者の促進の観点から、集約的経営を行なう場合、高単収作物、施設栽培、農業収益がある程度見込めるものであれば、例外的に下限面積以下でも農地の取得を認めていることから、現段階での別段面積の設定は必要ないと考えております。次に方針の2番をご覧ください。平成31年4月1日に施行された唐津市農地等権利移動制限特例農地指定制度実施要領にある特例農地の設定基準を満たす場合の下限面積も、現行どおり1平方メートルと提案します。これは唐津市の空き家バンクに登録されている空き家に付随した農地については、下限面積を1平方メートルまで下げるようにしているものです。理由2番のとおり、耕作放棄地の発生防止と新規就農促進のため、現行どおりと考えております。補足

ですが、昨年は３件特例農地の指定を受けました。実施要領についての変更は考えておりません。

以上、説明を終わります。

議長 はい。それでは本案につきまして、質疑や異議はございませんか。

(異議なしの声あり)

それでは異議なしと認め、質疑を終了します。これより採決に入ります。本案について、原案どおり決することに賛成の方は、挙手をお願いいたします。はい。ありがとうございました。

(挙手全員)

挙手全員、よって本案は可決をいたしました。次に議案集２４ページ、議案第８号農地利用最適化推進委員の辞任に伴う農業委員会の同意についてを議題とします。それでは事務局に概要を説明させます。

振興係主幹 それでは説明します。議案第８号農地利用最適化推進委員の辞任願に伴う農業委員会の同意について、１、辞任願者、鎮西２番酒井千一郎。２、辞任理由、一身上の都合。詳しい内容につきましては、(辞任理由の詳細) …によるものでございます。３、辞任日、令和３年１月３１日となります。辞任の根拠法令につきましては、議案の下の方に記載しておりますように、法律第２３条、推進委員は正当な理由がある時は、農業委員会の同意を得て推進委員を辞任することができるということになっております。

議長

以上で説明を終わります。

それでは本案につきまして、質疑や異議はございませんか。

(異議なしの声あり)

それでは異議なしと認め、質疑を終了します。これより採決に入ります。本案について、原案どおり決することに賛成の方は、挙手をお願いします。

(挙手全員)

はい。ありがとうございました。挙手全員、よって本案は可決をいたしました。以上をもちまして、議案第1号2件、議案第2号17件、議案第3号9件、議案第4号13件、議案第5号19件、議案第6号8件、議案第7号1件、議案第8号1件、計8議案70件は、いずれも原案どおり可決をいたしました。皆さん方には長時間のご審議誠にありがとうございました。